

中高年求職者向け訓練

# ケアサポーター科

ケアサポーターとは・・・  
直接介護はなく高齢者の身の回りのお世話、話し相手、見守り、掃除、洗濯、食事の配下膳など、介護職員さんの補助的なお仕事を担っていただく方(お仕事)です。

福祉施設での職員のサポート業務に従事できる介護サポーターとして介護の基本的な知識と技術の習得を目指します。  
また高齢者の娯楽や趣味活動のサポートができるようレクリエーションの基本を学びます。

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです

- 募集対象
  - ① 就職を強く希望されている方で、企業や職場等を退職した概ね 50 歳から 64 歳以下の方
  - ② 公共職業安定所においてジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受けた結果、企業実習を通じた実践的な職業訓練の受講が必要であるとして、公共職業安定所長の受講指示等を受けた方 (原則 雇用保険受給資格者)
- 訓練期間 4ヶ月 (座学 3 ヶ月+企業実習 1 ヶ月)
- 訓練時間 9:20 ~ 16:00 (6時間)  
※企業実習は実習先企業(施設)の就業規則に準ずる
- 定員 10名 (6名より開講予定)
- 実施施設 **グレート 野々市研修センター**  
〒921-8802  
野々市市御経塚 2-259 ヒューゲルビル 2F  
☆野々市駅より徒歩 10分 ☆イオン御経塚より徒歩 5分  
**※無料駐車場あり**
- 自己負担額
  - ・テキスト代: 7,344 円【必須】
  - ・訓練生総合保険(保険料 3,600 円+振込手数料)【加入必須】
  - ※ <受験希望者のみ>ケア・コミュニケーション検定受験料: 4,800 円

訓練場所: グレート野々市研修センター



開講月	申込締切日	面接日	開講日・終了日
8月	8月2日(木)	8月10日(金)	平成30年8月23日(木) ~ 12月21日(金) ※訓練休: 土・日・祝日、就職活動日: 11/19(月)

- 面接場所 グレート 野々市研修センター ※面接時間は対象者に後日ご連絡致します。
- 開講式 8月23日(木) 9:20~ グレート 野々市研修センター ※午後から授業があります

**【雇用保険を受給できない方】**

雇用保険を受給できない方で、一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中 職業訓練受講給付金(受講手当及び通所手当)が支給されます。※支給要件は最寄のハローワークにてお問い合わせ下さい。

- ◆受講申し込み: 各公共職業安定所 職業訓練相談窓口まで
- ◆お問合せ: 石川県立金沢産業技術専門学校(金沢市観音堂町チ9) TEL: 076-267-2221
- ◆カリキュラムに関するお問合せ:

**(株) グレート** 金沢市本町 1-5-1 リファール 1F TEL: 076-262-9010

# 訓練カリキュラム（中高年）

8721C

実施施設名： グレート 野々市研修センター

訓練時間： 9：20 ～ 16：00（6時間）

定 員： 10名

訓練科名	ケアサポーター科		就職先の職務	・高齢者や障害者福祉施設での介護助手 ・その他福祉サービス関連職	
訓練期間	平30年8月23日～12月21日 ( 4ヶ月 )				
訓練概要	◇福祉施設内での職員の補助的な周辺業務を担える介護助手員の養成 サポート業務を遂行するために必要な知識・技術の習得、職業倫理・態度の養成 ◇福祉の現場で必要な実践的内容でのコミュニケーションスキルやビジネスマナーの習得 ◇福祉施設における介護サポーター業務企業実習				
訓練目標	◇福祉施設での職員のサポート業務に従事できる基本的な知識、技術を習得する ◇福祉施設の職務や利用者とのかかわり、職場に適応し長く継続するうえで、必要なコミュニケーション能力・ビジネスマナーを身につける ◇高齢者の「衣・食・住のニーズ」を学び、利用者の娯楽や趣味活動のサポートができる能力を身につける ◇職場実習により福祉業界での仕事の魅力・やりがいを見つけ介護サポート業務の仕事理解を深める				
訓練の内容	科目	科目の内容		時間数	
	学 科	行事	オリエンテーション、修了ガイダンス		6H
		訓練導入講習	自己紹介、就業意識の向上とリセット作業、福祉施設見学 労働市場の理解・介護助手の仕事理解、応募書類作成、面接のポイント・トレーニング、目標設定 キャリアコンサルティング、ジョブカード作成支援 現職従事者等の講話・懇談、ビジネスマナー		66H
		介護助手基礎	介護施設・サービスの種類、介護保険のしくみ 高齢者の体の特徴・病気の基礎知識・起きやすい事故 多職種とのチームワーク 認知症・障害の理解、認知症の方への対応 安全の確保、緊急時の対応 レクリエーションを行う目的と効果		96H
		福祉サービス コミュニケーション	アイスブレイク、コミュニケーションの基本姿勢 声かけをする際の基本、聴く力と受容と共感 職場内で配慮の表現、チームワークとコミュニケーション 報告・連絡・相談の重要性 その人らしさを大切にするコミュニケーション 実習オリエンテーション		78H
	実 技	介護助手演習	介助の基本、車椅子の使い方、杖歩行介助、配膳時の注意、 ベッドメイキング、清掃・片づけの基本、 実習事例検討、認知症サポーター講習、 普通救命講習（所外）		78H
		レクリエーション 体験	日本の年中行事・季節のカレンダー・フォトアルバム制作演習 高齢者体操、歌・音楽・脳トレのレクリエーション演習		54H
企業 実習	企業実習概要 (詳細別紙参照)	福祉施設における介護サポーター業務、安全衛生		114H	
		総訓練時間	492時間	(学科 246時間 実技 246時間)	
取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの)		ケア・コミュニケーション検定（任意受験）			
修了時取得できる資格等 (修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの)		認知症サポーター（養成講座を受講した方） 普通救命救急修了証（普通救命講習を受講した方）			
過去に実施した職業訓練の 就職率(類似分野)		同訓練は平成30年度開始のため実績はありません			
主要な機械設備		介護用ベッド・車椅子・その他福祉用具			

※記載内容について一部変更となる場合があります。